

- 問1 1221年に後鳥羽上皇が鎌倉幕府を倒そうとして兵をあげた「承久の乱」ののち、幕府が朝廷の動きを監視し、あわせて京都の警備や西国の統轄を行うために、京都に新たに設置した機関はどれですか。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
1. 問注所 2. 政所 3. 侍所 4. 六波羅探題
- 問2 江戸時代の統治の仕組みを解説した資料において、「江戸に置かれた中央政府が全国を支配し、各地の領主である大名が自分の領地を統治した」という記述があります。この文中の「江戸に置かれた中央政府」を指す言葉として正しいものを選びなさい。 (2015年 長野県公立入試 類似)
1. 幕府 2. 朝廷 3. 院 4. 五大老
- 問3 後醍醐天皇が行った建武の新政が、武士たちの支持を得られず短期間で失敗に終わった主な理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 宮崎県公立入試 類似)
1. 公家や皇室を優遇する一方で、幕府を倒すのに貢献した武士への恩賞が不十分だったため 2. 元（モンゴル帝国）の再度の来襲に備えるため、全国の武士に過度な軍役を義務付けたため 3. すべての武士の領地を没収し、農民に平等に再配分する改革を行おうとしたため 4. 守護や地頭の役職を即座に全廃し、地方の武士を全員京都に強制移住させたため
- 問4 1232年、鎌倉幕府の三代執権が、御家人同士の領地をめぐる紛争などを公平に裁くための基準として制定した、日本初の武家独自の法律を何といますか。 (2023年 愛媛県公立入試 類似)
1. 公事方御定書 2. 御成敗式目 3. 十七条の憲法 4. 武家諸法度
- 問5 鎌倉時代の社会において、女性が「地頭」に任命され、領地を管理する事例が見られた理由を説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
1. 親の所領を女子にも分けて相続させる慣習があり、所領を受け継いだ女性がその土地の地頭職を担ったため。 2. すべての土地を長男一人が継ぐ単独相続が基本であり、男子がいない場合のみ特例として女子が任命されたため。 3. 女性が仏教の教えに基づいて貧しい人々を救済する役割を担い、幕府からその功績を認められたため。 4. 承久の乱の後に人手不足となり、幕府が緊急措置として女性を地頭に登用する制度を作ったため。
- 問6 鎌倉時代後半、元（モンゴル帝国）による二度の襲来に対し、執権の北条時宗を中心として御家人らが奮戦したものの、その後多くの御家人が生活難に陥りました。このとき幕府が、御家人の生活を救済するために出した、借金を帳消しにし売却した土地を無償で取り戻させる法令を何といますか。 (2017年 高知県公立入試 類似)
1. 墾田永年私財法 2. 武家諸法度 3. 徳政令 4. 御成敗式目
- 問7 鎌倉時代末期、生活が困窮した武士などが幕府や荘園領主の支配に従わなくなり、武装して年貢を奪うなどの抵抗活動を行うようになりました。このような、既存の支配体制を乱した集団を当時の領主側は何と呼びましたか。 (2018年 茨城県公立入試 類似)
1. 悪党 2. 公領 3. 蝦夷 4. 御家人
- 問8 北条時頼が蘭溪道隆を招いて建長寺を建立するなど、鎌倉幕府が禅宗を厚く保護した背景として、当時の武士の気風と関連させた説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 東京都公立入試 類似)
1. ひたすら念仏を唱えるだけで救われるという教えが、文字の読めない武士に歓迎されたため 2. 座禅や厳しい修行によって精神を鍛えるという教えが、武士の生活態度に合っていたため 3. 大規模な加持祈祷によって外敵を退けるという教えが、幕府の国防方針と一致したため 4. 天皇中心の国家体制を支える学問的な理論が、幕府の権威付けに利用しやすかったため
- 問9 鎌倉時代の文化の特徴である「平家物語」の普及について、当時の社会背景を踏まえた説明として正しいものはどれですか。 (2020年 大阪府公立入試 類似)
1. 貴族が自らの特権を維持するために、平氏の成功体験を教訓として記録し、秘密裏に共有した。 2. 武士の台頭により戦いへの関心が高まる中、語り手によって劇的に語られる物語が庶民の共感を呼んだ。 3. 遣唐使によってもたらされた大陸の最新文学が、そのままの形で武士の間で流行した。 4. 印刷技術が飛躍的に向上したことで、大量の書籍が安価に販売され、農村部まで流通した。
- 問10 鎌倉時代に全国に配置された「守護」と「地頭」の役割や設置場所の違いについて、正しい説明はどれですか。 (2017年 愛媛県公立入試 類似)
1. 守護は東日本の警備のために臨時に任命され、地頭は西日本の有力武士を監視するために京都の六波羅に常駐した。 2. 守護は荘園領主として現地の経済を支配し、地頭は国司の下で地方行政の実務や朝廷への報告を担当した。 3. 守護は幕府の最高職として政治全般を補佐し、地頭は幕府が直轄する都市の治安維持とキリスト教の取り締まりを行った。 4. 守護は国ごとに置かれて主に軍事や警察の任務を担い、地頭は荘園や公領ごとに置かれて年貢の徴収や土地の管理を担った。
- 問11 鎌倉時代後半、元寇（モンゴル襲来）における軍役の負担や、十分な恩賞が得られなかったことで生活が困窮した御家人を救済するため、鎌倉幕府が土地の買い戻しや借金の帳消しを命じた法令を何といますか。 (2023年 富山県公立入試 類似)
1. 御成敗式目 2. 公事方御定書 3. 徳政令 4. 武家諸法度
- 問12 13世紀後半、モンゴル帝国のフビライ・ハンが国号を改め、2度にわたって日本の九州地方へと侵攻してきた中国の王朝を選びなさい。 (2020年 茨城県公立入試 類似)
1. 元 2. 隋 3. 宋 4. 明
- 問13 鎌倉時代後半、元軍の襲来（元寇）において軍役を果たしたものの、十分な恩賞を得られず借金に苦しむようになった御家人を救うため、1297年に鎌倉幕府が出した、借金の帳消しや領地の無償返還を命じた法令を何といますか。 (2020年 京都府公立入試 類似)
1. 徳政令 2. 治安維持法 3. 異国船打払令 4. 国家総動員法
- 問14 鎌倉幕府において、将軍から御家人に対して行われる「御恩」の具体的な内容として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 滋賀県公立入試 類似)
1. 朝廷から征夷大將軍に任命されることで、全国の武士を統制する権利を得ること 2. 農民から年貢を取り立てる権利を、一定期間に限り貴族や寺社に譲渡すること 3. 先祖から受け継いだ土地の所有権を保証したり、戦功に応じて新しい領地を与えたりすること 4. 戦時における軍役や、平時における京都や鎌倉の警護活動を義務づけること